



平成2020年8月 尚徳福祉会 日野保育園

長引く梅雨も明けて、ようやくセミの声が聞こえてくるようになりました。活動後や食事前の手洗いで気持ちよさそうに水に触れている子どもたちです。熱中症に気をつけながら、夏ならではの遊びを楽しみたいと思います。また、感染症の流行るときでもあります。体調の変化には気を付け、心地よく過ごせるようにしていきたいと思います。



みんな元気いっぱい

お天気の良い日には園庭で遊んだり、園周辺を散歩に行ったりしています。バスを見たり、シャボン玉を追ったり、シートを敷いて保育者につかまり立ちをしたりしながら、風を感じて気持ちよさそうにしています。室内遊びでは、トンネルをくぐったり、テーブルの滑り台で上り下りを楽しんだりして「ばあーっ」と笑いかける姿も見られます。テンポの良いダンスにも保育者を真似て体を動かしています。



おいしいね

元気に体を動かした後は、給食の時間が楽しみな子どもたちです。高月齢児は、12～18か月食を手掴みやスプーンを使い、大きな口を開けて食べています。低月齢児は5～6か月食を食べていますが、エプロンをつけるとテーブルをパンパン叩いて「たべたいよ」とアピールします。コップやおわんで飲むのも上手になってきました。ミルクを飲んでいる子は、ミルクの量が増えて吸う力も強くなってきました。保育者に抱かれて歌やおはなしを聞きながら、ゆったりと飲んでいきます。衛生的で安心できる環境を作り、楽しんで食べることを健康へとつなげていきたいと思っています。



絵本だいすき

◎にらめっこ・・・動物たちが「にらめっこしましょ あっぴっぴ」「おつぎは、たぬきさんとパンダさん！」ページをめくると一緒にほっぺに手を当て、何度も「読んで」と膝に座ります。

◎だるまさんが・・・だるまさんシリーズは丸みのあるイラストで人気です。だるまさんが、「ぷしゅー」「びろーん」と身体を動かすと、首を傾けたり手を伸ばしたりして真似をします。給食やおやつ前には、絵本を読んだり手遊びをしたりして楽しんでいます。月齢の低い子も一緒に見ていて、手を振ったり体を揺らしたりしながら楽しんでいます。